



CIW認定インストラクター

プログラムガイド

P r o g r a m G u i d e

はじめに

このプログラムガイドには、これから CIW 認定インストラクタ（以下、CIW-CI）を目指す方のために、必要となる情報を掲載しています。

各種 CIW 試験、CIW 公式カリキュラム、CIW 公認トレーニング・プロバイダー¹（以下、CIW-ATP）および CIW 公認アカデミック・パートナー²（以下、CIW-AAP）についてのより詳しい情報は <http://www.ciw-japan.com/> をご覧ください。

目次

CIW 認定インストラクタ (CIW-CI) について	2
CIW 公式カリキュラムについて	3
CIW のキャリアトラック	4
マスターCIW 資格について	6
インストラクタサポートについて	7
認定に必要な条件	9
認定プロセスについて	10
受講免除について	13
CIW-CI 資格の追加と CIW 試験バージョン更新時の取扱い	14
CIW インストラクタ認定プログラムに関するお問い合わせ	15

¹ CIW-Authorized Training Provider (CIW-ATP) : CIW 公式カリキュラム講義に必要なさまざまな基準をクリアし、米国 CIW 本部より認定を受けている機関。

² CIW-Authorized Academic Partner (CIW-AAP) : CIW-ATP 同様、必要条件を満たし米国 CIW 本部社より認定を受けている学校法人。

CIW 認定インストラクタ (CIW-CI) について



CIW-CI とは、インターネット関連技術及びソフトウェアについて、サポート・開発などの実務的な経験や多くの知識を有するプロフェッショナル・インストラクタのための称号であり、米国 CIW 本部より授与されます。CIW-CI の称号を得るためには、該当する試験に合格、「必要な知識」と「教育スキル」の認定基準¹を満たし、定められたプロセスに従って申請をおこなう必要があります。

CIW-Japan 事務局（㈱ネプロジャパン内）は、日本での CIW-CI 認定から養成、サポートを行っています。

¹ 認定基準については、9 ページ「認定に必要な条件」参照

CIW 公式カリキュラムについて



CIW 公式カリキュラムとは、CIW 資格の発行元である米国 CIW 本部が公式に定めた教育カリキュラムとコースウェアのことです。CIW 公認トレーニング・プロバイダー (CIW-ATP) および CIW 公認アカデミック・パートナー (CIW-AAP) にて提供されている講座、CIW-Japan 事務局公式インストラクタ養成講座、もしくは、CIW-Japan 事務局発行の e ラーニング、セルフスタディ教材が公式カリキュラムとして提供されています。

CIW-ATP・CIW-AAP では、CIW-CI の称号を持つインストラクタのみ講義をおこなうことができます。

CIW 公式カリキュラムは CIW ファンデーションと 8 つのジョブロール・シリーズ、そして 2 つの言語シリーズで構成されています。(4 ページ「CIW のキャリアトラック」参照)

各 CIW-CI は、これら 11 の CIW コース別 (科目別)、かつコースウェアのバージョンごとに認定されます。

【バージョンアップの例】

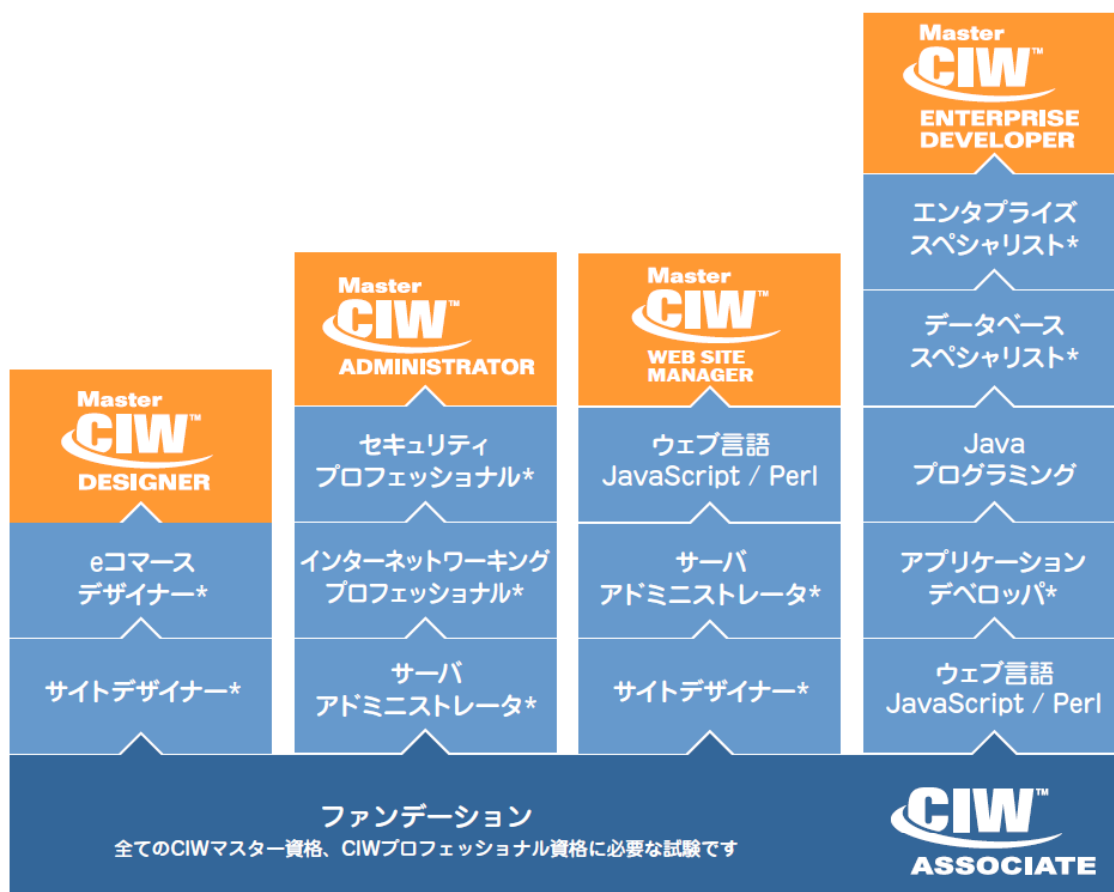
CIW の講義を行う方は、講義を行うコース、バージョンごとに、それぞれのインストラクタとして認定されなければなりません。

次ページ「CIW のキャリアトラック」は、CIW 公式カリキュラムをあらわしたものです。

各ボックスが CIW コース別に表示されています。

各コースの詳細は <http://www.ciw-japan.com/curriculum/index.html> をご覧ください。

CIW のキャリアトラック



*** ファンデーション plus ONE exam:**

- サイトデザイナー
- eコマースデザイナー
- サーバアドミニストレータ
- インターネット・ワーキングプロフェッショナル
- セキュリティ・プロフェッショナル
- アプリケーション・デベロッパ
- データベース・スペシャリスト
- エンタプライズ・スペシャリスト



CIW セキュリティアナリスト



**** セキュリティアナリスト認定に必要とされるCIW以外の必要資格 (以下の内1つ)**

- Certified Ethical Hacker (CEH)
- Checkpoint Certified Security Expert (CCSE)
- Cisco Certified Network Associate (CCNA)
- Cisco Certified Network Professional (CCNP)
- Cisco Certified Internetwork Expert (CCIE)
- Convergence Technologies Professional (CTP)
- GIAC Security Essentials Certification (GSEC)
- ISC2 CISSP
- Juniper Networks Certified Internet Associate (JNCIA-FWV)
- Linux Professional Institute (LPI) Level 2
- Linux Professional Institute (LPI) Level 3
- Microsoft Certified Systems Administrator (MCSA)
- Microsoft Certified Systems Engineer (MCSE)
- Microsoft Certified Systems Engineer (MCSE) Security
- Novell Certified Linux Engineer
- Red Hat certified Security Specialist (RHCSS)
- Symantec Certified Technical Specialist (SCTS)

全ての CIW 資格を取得するためには、まず CIW ファンデーション試験に合格することが必須です。合格者には、CIW アソシエイト¹としての称号が授与されます。



CIW アソシエイトが、いずれかの CIW ジョブロール・シリーズに合格すると、CIW プロフェッショナルの称号が授与されます。

CIW プロフェッショナル資格取得には申請などの手続きは必要ありませんが、合格したジョブロール・シリーズの CIW-CI として講義をおこなう場合には、追加申請が必要となります。
(14 ページ「CIW-CI 資格の追加と CIW 試験バージョン更新時の取扱い」参照)

【CIW ジョブロール・シリーズ】

- サーバアドミニストレータ
- インターネットワーキングプロフェッショナル
- セキュリティプロフェッショナル
- アプリケーションデベロッパ
- データベーススペシャリスト
- エンタプライズスペシャリスト
- サイトデザイナー
- e コマースデザイナー

¹ CIW アソシエイトの認定には資格同意書のオンライン提出が必要です。
詳細については <http://www.ciw-japan.com/exam/agreement.html> 参照。

マスターCIW 資格について



CIW には上級者向けの資格として 4 つのマスターCIW 資格が設けられています。

- マスターCIW アドミニストレータ
- マスターCIW エンタプライズ・デベロッパ
- マスターCIW デザイナー
- マスターCIW ウェブサイト・マネジャー

CIW-CI がマスターCIW の称号を取得すると、該当するジョブロール・シリーズと言語シリーズ（ウェブ言語・Java プログラミング）全ての講義をおこなうことができます。

例) 「マスターCIW エンタプライズ・デベロッパ」を取得、申請した CIW-CI の場合

ファンデーション

+

ウェブ言語 (Java Script)

ウェブ言語 (Perl)

アプリケーションデベロッパ

Java プログラミング

データベーススペシャリスト

エンタプライズスペシャリスト

ファンデーション+6 種類全ての
講義をおこなうことができます。

インストラクタサポートについて

CIW-Japan 事務局は、日本での CIW-CI の認定、養成だけではなく、CIW-CI をサポートする業務も行っています。以下にあるサポートプログラムは、CIW-CI を目指している方や CIW-CI を取得されている方を対象に提供しています。

CIW-CI を目指している方へのサポート

【各種研修の提供】

- CIW-Japan 事務局公式インストラクタセミナー
CIW-Japan 事務局が主催する公式インストラクタ養成のための講座です。CIW 公式カリキュラム内容に加えて、試験重点項目の指導ポイントの解説、インストラクタとしての講義演習等、インストラクタとして必要なノウハウを提供しています。
- 受験対策講座
ご希望の CIW 試験をこれから受験される方のための講座です。試験重点項目を中心に学習し、各 CIW コースの合格を目指します。(詳細は、10 ページ「認定プロセスについて」参照)
- CIW-Japan 事務局公認インストラクタ養成講座
インストラクタとしての基本的な立ち振る舞いから、授業プログラムの作成、プレゼンテーション力などを身に付けます。
これから講師を目標とされる方から、講師経験豊富な方まで、さらに、ヒューマンスキルの向上を図りたい方もご参加いただける講座です。

開催日時については、<http://www.ciw-japan.com/partner/seminar.html> をご参照ください。

CIW-CI の方々へのサポート

【各種研修の提供】

前頁「CIW-CI を目指している方へのサポート」に記載されている研修すべてにご参加いただけます。

【CIW-CI コミュニティの提供】

CIW-CI 取得者専用のページです。各種情報や資格取得者への特典を提供します。

ログインには、CIW-CI 認定時に発行される ID とパスワードが必要となります。

CIW-CI コミュニティでは、以下のようなさまざまな情報を提供しています。

- 講義で使用するためのツールやインストラクタ専用ロゴなどのダウンロード
- コースウェア改訂やバージョン更新についての最新情報など
(コースウェア改訂時には、変更ページをダウンロードすることにより、受講者へ最新の情報を提供することができます。)

認定に必要な条件

CIW-CI 認定を申請する際は、以下の条件を満たす必要があります。

【初めて CIW-CI の認定を受ける方】

1. 申請するバージョンの CIW ファンデーション公式カリキュラムを受講すること。
(下記のいずれか 1 つ)
 - ・ ATP・AAP が主催する CIW ファンデーション公式カリキュラムの受講
 - ・ CIW-Japan 事務局公式インストラクタセミナーの受講
 - ・ e ラーニングの受講
 - ・ セルフスタディの受講 (Ver. 4 のみ)
2. 申請するバージョンの CIW ファンデーション試験に合格すること。
3. 1 年以上の PC を利用した講義経験、もしくは、CIW-Japan 事務局公認インストラクタ養成講座を受講すること。

【CIW ジョブロール・シリーズ/バージョンアップの認定を受ける方(追加・申請)】

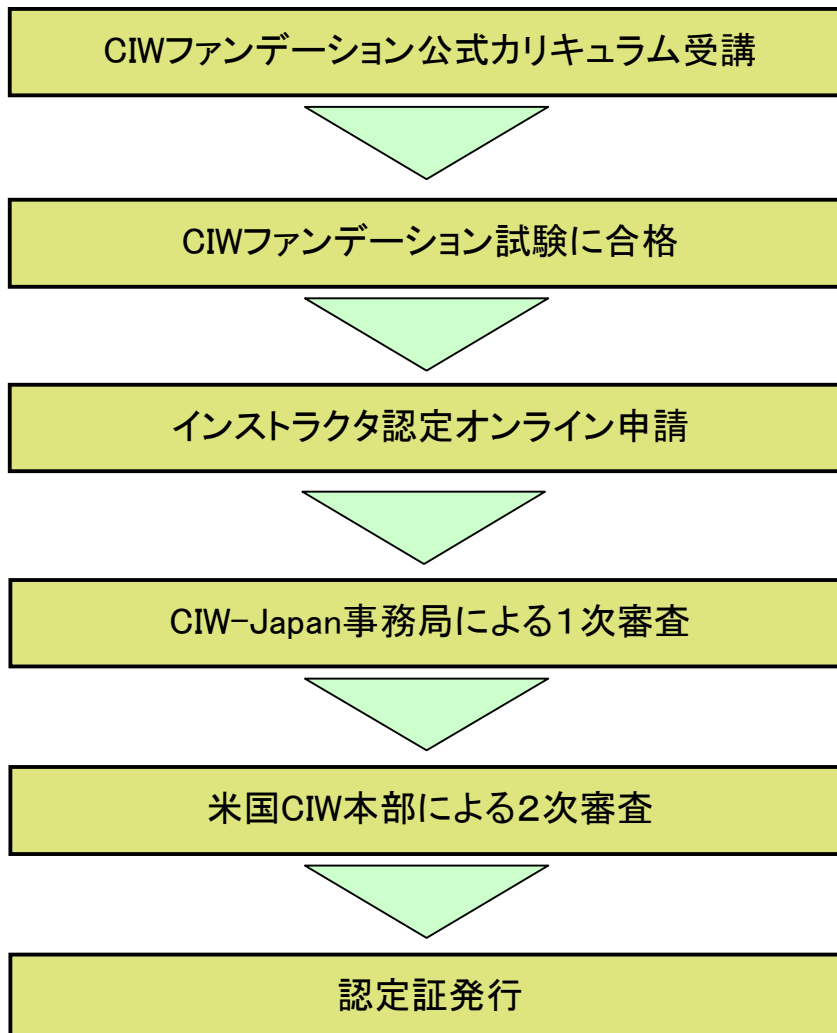
1. CIW ファンデーションの CIW-CI として既に認定されていること。
(CIW-CI 認定とジョブロール・シリーズの認定を同時申請することも可能)
2. 認定を希望する CIW ジョブロール・シリーズ (言語シリーズ含む) の公式カリキュラムを受講すること。
3. 希望したジョブロール・シリーズの試験に合格すること。

※受講免除について

IT 関連のインストラクタ資格をお持ちの方で、関連する分野の講義経験が 1 年以上ある場合、各試験のスコア・レポートのコピーと受講免除申請書を提出することで認定を受けることができます。(詳細は、13 ページ「受講免除」参照)

認定プロセスについて

CIW-CI 資格を希望される方は下記のプロセスにより認定されます。



ステップ1. CIW ファンデーション公式カリキュラムを受講する

CIW-CI として認定されるためには、CIW 公式カリキュラムを受講しなければなりません。CIW 公式カリキュラムは全国にある CIW-ATP および CIW-AAP において受講するか、CIW-Japan 事務局公式インストラクタセミナー、eラーニング、セルフスタディ (Ver. 4 のみ) のいずれかを受講してください (CIW-Japan 事務局公式インストラクタセミナーは CIW ファンデーション合格後の受講可)。

受講修了後「CIW 公式カリキュラム受講修了証」が発行されます。(eラーニング・セルフスタディは除く) 修了証のコピーが CIW-CI の申請書類として必要となりますので大切に保管しておいてください。

【CIW-ATP・CIW-AAP の一覧】CIW-ATP 一覧 <http://www.ciw-japan.com/partner/atp-list.php>CIW-AAP 一覧 <http://www.ciw-japan.com/partner/aap-list.php>**ステップ2. CIW 試験に合格する**

各インストラクタ資格希望者はインストラクタを希望するコースの試験を受験し、合格しなければなりません。

各試験の内容と試験実施については、<http://www.ciw-japan.com/curriculum/index.html> をご覧ください。

CIW-CI の認定には、CIW ファンデーション試験の合格が必須条件です。その他の試験科目の講義を希望される方は、CIW ファンデーションと希望される CIW コースの試験の両方に合格すれば、同時申請することも可能です。

受験後、試験機関から受験結果が印刷された「スコア・レポート」が渡されます。このスコア・レポートのコピーは、必要書類を提出する際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

ステップ3. オンライン申請、必要書類の送付

- ① 試験に合格された方は、<http://www.ciw-japan.com/partner/ci.html> にある「インストラクタ認定プログラム申込書」に必要事項を記入し、「送信」ボタンを押してください。
- ② 下記の必要書類を CIW-Japan 事務局宛に郵送してください。

【CIW-CI ファンデーションの認定を申請される方】

1. CIW ファンデーションの「スコア・レポート」のコピー
2. CIW ファンデーションの「CIW 公式カリキュラム受講修了証」のコピー
3. 1年以上の講義経験を証明する職務経歴書
(書式自由。職歴が確認可能である担当者名と電話番号、教育経験の期間を明記。)
もしくは、CIW-Japan 事務局公認インストラクタ養成講座受講修了証のコピー

※上記 2 と 3 の条件が免除となる、受講免除制度を設けています。対象者は、「受講免除申請書」を提出して下さい。(詳細は、13 ページ「受講免除」参照)

【CIW ジョブロール・シリーズ（言語シリーズを含む）の認定を申請される方】

1. 希望する CIW コースの「スコア・レポート」のコピー
2. 希望する CIW コースの「公式カリキュラム受講修了証」のコピー

※ウェブ言語シリーズの申請には、Perl と JavaScript 両試験への合格が必要です。

※受講免除対象者は、「受講免除申請書」を提出していただくことで、上記 2 の条件が免除となります。（詳細は、13 ページ「受講免除」参照）

【書類送付先】

CIW-Japan 事務局（株ネプロジャパン内）
CIW インストラクタ認定プログラム係
〒104-0031 東京都中央区京橋 1-11-8 西銀ビル
株式会社ネプロジャパン IT 教育事業部内

※申請書類に記入漏れがあると、審査が進められませんのでご注意ください。

ステップ 4. CIW-Japan 事務局による 1 次審査

CIW-Japan 事務局において、申請内容・必要書類の審査を行います。審査結果は必要書類到着後、2 週間程度で e メールにてご連絡致します。

ステップ 5. 米国 CIW 本部による 2 次審査

CIW-Japan 事務局による 1 次審査通過書類を、米国 CIW 本部によって再審査します。審査結果は 2 週間から 1 ヶ月程度で e メールにてご連絡致します。

ステップ 6. 認定証発行

2 次審査を通過された方は CIW-CI として認定され、米国 CIW 本部より認定証が送付されます。また、全ての CIW-CI にはインストラクタ ID とパスワードが発行されます。

インストラクタ ID やパスワードは、「ステップ 5」米国からの 2 次審査結果通知の後、数日中に米国 CIW 本部と CIW-Japan 事務局より e メールにてご連絡いたします。CIW-CI コミュニティ（資格取得者専用ページ）へのアクセスや CIW-CI の更新や追加申請時に必要となります。大切に保管してください。

※メールや認定証がお手元に届かない場合は、お手数ですが「CIW インストラクタ認定プログラム係」までお問い合わせください。（15 ページ参照）

受講免除について

IT 関連のインストラクタ（トレーナー）資格を既にお持ちの方で、かつ申請する CIW コースの技術分野において、講義経験が 1 年以上ある方を対象にした「受講免除制度」を設定しています。

受講免除の申請をされる方は、<http://www.ciw-japan.com/partner/ci.html> より「受講免除申請書」をダウンロードし、必要事項を記入した上で、申請書類提出時に同封してください。

なお、受講免除の申請をするためには以下の条件を満たしていなければなりません。

条件 1. 以下のいずれかの資格を所有していること。

- マイクロソフトオフィシャルトレーナー（MOT）
- マイクロソフト認定トレーナー（MCT）
- ノベル認定インストラクタ（CNI）
- CompTIA 認定技術トレーナー（CTT+）
- シスコ認定インストラクタ（CCSI）
- その他のインストラクタ（トレーナー）資格については、「受講免除申請書」の所定の空欄に、資格名及び免除の対象になるとと思われる理由、職務経歴をご記入ください。

条件 2. CIW 認定インストラクタとして講義を希望する CIW コースの技術分野において、1 年以上の講義経験がある方。

【受講免除の申請に必要な書類】

1. 受講免除申請書
2. IT 及びインターネット関連インストラクタ資格（認定書）のコピー
3. 講義経験や職務経歴が証明できる書類を一つ以上
例：ご自分の名前が記されたコースのスケジュール表、インストラクタ社員証明書、職務経歴書（職歴が確認可能である担当者名と電話番号も記入）など。

CIW-CI 資格の追加と CIW 試験バージョン更新時の取扱い

下記の内容にあてはまる方は、<http://www.ciw-japan.com/partner/ci.html> よりオンラインによる更新・追加申請をおこなってください。

1. 既に CIW-CI を取得されている方が、他のジョブロール・シリーズについても資格を追加したい場合
2. 各種 CIW 試験のバージョンが更新された場合

※オンライン申請には、インストラクタ ID とメールアドレスを使用します。

※CIW-CI 資格を追加・更新した場合もインストラクタ ID とパスワードは変更されません。

※各種 CIW コースの講義をおこなうには、それぞれのコース・バージョンの CIW-CI として認定される必要があります。

CIW インストラクタ認定プログラムに関するお問い合わせ

CIW-Japan 事務局 (株)ネプロジャパン内)

CIW インストラクタ認定プログラム係

所在地 :

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-11-8 西銀ビル

株式会社ネプロジャパン IT 教育事業部内

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日を除く)

TEL : 03-6803-4361

FAX : 03-6803-4363

e メール : ci-master@ciw-japan.com